

平成22年度 事務事業評価シート（平成21年度分）

（単位：円）

所属		事業別内訳（臨時・経常別 補助・単独別）								
市民生活課	老人医療班	臨時・経常	経常	経常	経常	臨時	経常	経常		
款 項 目	目 名	補助・単独・一般	単独	単独	単独	補助	一般	一般		
		補助対象基本額	190,285,481							
3	2	7	後期高齢者医療費	事業別内訳計	後期高齢者医療繰出金（保険基盤安定分）	広域連合負担金（事務費分）	広域連合負担金（給付費分）	後期高齢者医療システム改修委託料（繰越明許）	一般経費（広域連合派遣職員人件費）	一般経費
概要	目的			保険料軽減分の補填財源	広域連合事務費負担金	給付費の市町村負担(1/12)	新軽減制度にシステムを対応させるカスタマイズ	後期高齢者医療広域連合への職員派遣人件費	-	
	事業概要（H21年度具体的な事業内容）			軽減額の1/4を市が負担する	均等割10% 人口割45% 75歳以上人口割45%	市町村給付費の1/12	新たに策定された保険料の軽減制度にシステムを対応	1名分	-	
	対象者			被保険者（原則75歳以上）	被保険者（原則75歳以上）	被保険者（原則75歳以上）	被保険者（原則75歳以上）	-	-	
	期待する事務事業成果			保険料の負担軽減	円滑な広域連合の運営	被保険者に対する保険給付	保険料賦課の効率化	-	-	
	目標値/実績（達成率）			-	-	-	-	-	-	
	前年度事業費（決算額） [千円]			183,983	24,515	525,626	-	6,483	11,602	
部署内評価	事業達成度（A～E） 前前年度 前年度 今年度			A	A	A	A	A	-	
	目的達成度（A～E） 前前年度 前年度 今年度			-	-	-	-	-	-	
	課題			被保険者増による繰出金の増加	75歳以上人口割があるので増加する	給付費の増加により増加する	-	-	-	
	来年度の対応			前年どおり	前年どおり	前年どおり	前年どおり	前年どおり	-	
	来年度の事業費（予算額） [千円]			155,334	32,641	688,152	-	6,200	12,000	
	業務（未整理、標準、特例各業務の別）			標準業務	標準業務	標準業務	標準業務	標準業務	標準業務	
評価会	事業の重要度			*	*	*	-	*	*	
	評価委員会評価									
節	節名	説明	決算額							
2	給料	一般職給料	10,306,645						3,054,725	7,251,920
3	職員手当	扶養手当	46,000							46,000
3	職員手当	住居手当	6,800							6,800
3	職員手当	通勤手当	198,400							198,400
3	職員手当	時間外・休日勤務手当	446,727						398,062	48,665
3	職員手当	期末手当	2,691,931						766,665	1,925,266
3	職員手当	勤勉手当	1,372,129						390,946	981,183
4	共済費	一般職共済組合負担金	2,620,991						1,589,585	1,031,406
13	委託費	後期高齢者医療システム導入業務委託料	840,000							840,000
19	負担・補助・交付金	広域連合事務費負担金	29,549,821		29,549,821					
19	負担・補助・交付金	広域連合療養給付費負担金	600,356,206			600,356,206				
28	繰出金	後期高齢者医療特別会計繰出金	191,784,000	191,784,000						
28	繰出金	【繰越明許費】								
13	委託費	後期高齢者医療保険料軽減対策システム改修委託料	5,628,000					5,628,000		
合計			845,847,650	191,784,000	29,549,821	600,356,206	5,628,000	6,199,983	12,329,640	
財源	国・県支出金		148,342,110	142,714,110				5,628,000		
	地方債									
	基金繰入金									
	その他の		6,199,983						6,199,983	
一般財源		691,305,557	49,069,890	29,549,821	600,356,206				12,329,640	